

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年1月31日
住 所 埼玉県越谷市向畑528番地4
県内企業等の名称 株式会社 沖田土木
代表者役職 氏名 代表取締役 青木 康広
(令和6年4月2日変更)

株式会社 沖田土木 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、道路・舗装・下水・造成工事等を通じて、安全・品質を確保可能な場合は、可能な限り廃棄物を再生した材料を用いて施工することで、CO2や廃棄物の削減に取り組み、環境に配慮した施工を心がけております。また、このような機会を頂き、ボランティアなども通じ、地域社会の発展に貢献します。この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、全社員一丸となって、下記指標の達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減、及びエコマークの文房具への適宜切替を図る。 <(現状値)2023年の数値> ①エネルギー使用率の削減:2% 現在の使用量:132.55kw/m ² ※基準値(2020年):135.26kw/m ² ②エコマークの文具の使用率:18%	<2030年に向けた指標> ①4.5%削減(2020年比) ②40% <3年後に向けた指標> ①2%削減(2020年比) ②18%
社会	社員参加型・社会貢献活動の推進、及びペットボトル寄付の推進 <(現状値)2023年の数値> ・街の美化活動:3回/年・のべ35人	<2030年に向けた指標> 街の美化活動:3回/年・のべ35人 <3年後に向けた指標> 街の美化活動:3回/年・のべ35人
経済	名刺や包装紙などの紙製品をバナナペーパーの紙に切り替える。 <(現状値)2023年の数値> ・バナナペーパー使用率:13%	<2030年に向けた指標> バナナペーパー使用率:30% <3年後に向けた指標> バナナペーパー使用率:13%

【記載留意点】

- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。